

21 構成に気をつけて書こう

組			
番号			
氏名			

- 1 「私たちは、遊びの中からいろいろなことを学んでいる。」と言われています。あなたが遊びの中から学んだことを次の〈注意〉にしたがって書きなさい。

〈注意〉

- 1 文章は二段落構成とする。前の段落には、あなたが「遊びの中から学んだこと」について、具体的に書くこと。段落には、「その学んだことが、他の場面でのように生かされたか」について書くこと。
- 2 題名と氏名は書かず、原稿用紙の正しい使い方にしたがって、九行（注・一行20字詰め）で書くこと。

● 構成に気をつけて書く

解答例

中学校で僕たちは、よく昼休みにサッカーをして遊んだ。クラスの男子だけでは人数が足りないので、他のクラスの友達にも入ってもらった。僕たちはそこで、クラスという枠を越えて遊び、協力し合うことを学んだ。

この経験は、学年全体で取り組んだ文化祭の壁画制作でも生かされた。塗り終わらなかったあるクラスを、他のクラスが助けたのだ。お互いに協力し合うことは大切だと思う。

解説

指示された段落数にしたがって文章を書く場合、すぐに原稿用紙に書かずに、以下のようなポイントに注意して簡単なメモをとってから書くことが大切である。

- 1 指示に合った構成メモを作る。

(例) 題名 自然を守る

第一段落 体験したことなど (具体例)

第二段落 自分の考え (意見)

- 2 与えられた題名に対し、どのような体験・見聞したこと (具体例) が思い浮かぶか、いくつか書き出す。

- 3 その具体例の中から、いちばん書きやすいもの一つを選ぶ。

- 4 その具体例からどのような自分の考えを持ったか簡単にメモする。

- 5 段落と段落をどうつなぐか、つなぎの言葉を考える。

(例) 「このことから……」

- 6 最後のまとめの文章を考えてから、文章を書き出す。